

発行所：香川県東讃農業改良普及センター

〒769-2401 さぬき市津田町津田930-2(大川合同庁舎内) TEL：0879-42-0190 FAX：0879-42-0196

URL：https://www.pref.kagawa.lg.jp/tosannokai/ E-mail：tosannokai@pref.kagawa.lg.jp

●表紙…農業者紹介 ●2-3P…GAPの実践をすすめています! ●4P…管内の話題

## 安定的な経営発展をめざして 法人化へ!



お気に入りの看板の前で

今年から取り組んでいる施設キュウリ  
オリジナルのロゴが入った箱やチラシで販売

ニンニクを業者に委託して黒にんにくに加工

三好義範・奈美ご夫妻は、7年前に東京からUターンして、夫の実家である高松市牟礼町で、キュウリを中心に野菜を栽培しています。

義範氏は会社勤めをされていましたが、兼業農家だった父親が他界したことをきっかけに話し合い、農地を守るため夫婦で就農する決意をしました。就農後は、農地の有効利用や、土壌にあった品種の選定、労働配分の調整など試行錯誤を繰り返しながら、補助事業も活用しつつ、少しずつ自らの進む方向性を確立してきました。

その手段の一つとして法人化にも取り組み、令和元年5月に「よしよしアグリ株式会社」を設立しました。法人化により従業員の方々に安心して長く働いてもらえるよう雇用環境を整え、人材育成にも取り組むとともに、栽培計画をしっかりと立て、さらに販路開拓のため商談会にも積極的に参加しています。また、GAPを活用して作業中の事故や食品危害を防ぐことはできないかと考え、普及センターが進めているGAPコンサルタントの派遣も体験されました。今後は、栽培した野菜のブランド力をアップし、異業種の方とも連携しながら加工にも力を入れていきたいと抱負を語ってくれました。今後のご活躍を期待しています。

ももた うめこ  
仕事の疲れを癒してくれる桃大と梅子専門家による「GAPコンサル」  
GAPの視点で作業環境をチェック!



「GAPをする」=

# GAPの実践をすすめています!



## GAPについての生産者の疑問

- 何のためにするの?
- どうすれば良いの?
- お金がかかるの?
- 認証を取得しないとダメなの?



今まで問題が  
起こっていないから、  
何も変える必要は  
ないんじゃないか。

## GAPについて教えて?

GAPは、Good Agricultural Practiceの頭文字をとった言葉で、直訳では「良い農業のやり方」となります。食品安全、環境保全、労働安全など、農業をするうえでのリスク(起こっては困ること)を避けるために、大切な取組をまとめたものです。

GAPは、農業を持続させるため、生産者自らが考え行動していく取組です。それは画一的なものではなく、農場の形が様々であるのと同様に、農場の実態に合わせて、生産者それぞれが工夫して行う必要があります。お金をかけずに取り組めることも多くあります。

「GAPをする」とはこうした取組を行うことで、「GAP認証をとる」とは第三者の審査により確認された証明で、意味が異なります。

### 「GAP」に取り組もう!

GAPの5本柱

1 食品安全	2 環境保全	3 労働安全	4 労働環境	5 品質管理
--------	--------	--------	--------	--------

GAPの手法 PDCAサイクル

計画 PLAN → 実行 DO → 点検 CHECK → 改善 ACTION

パンフレットも作成しています

## 普及センターのGAP推進活動

### 普及・啓発

生産部会の講習会や各種会合で、GAPの必要性や実践方法、取組事例等について、JAなど関係機関と連携しながら普及・啓発を行っています。



### ～東讃地域GAP研修会を開催～

令和元年11月19日にJA香川県誉水支店と中央地区営農センターの2会場で研修会を開催し、GAP総合研究所の武田泰明先生から、「GAPとは何のためのものか?」と題して講演が行われ、合わせて120名の参加がありました。



### 生産者や集団への個別支援

GAPに意欲的な生産者・団体に対して、農場に合った実践方法や工夫の仕方についてアドバイスを行うなど個別に支援をしています。

### ～GAPコンサルタント派遣事業(通称「お試しコンサル」)を実施～

GAPの取組を進めたい生産者のもとに、GAP総合研究所のコンサルタントを派遣し、現地でアドバイスを行う事業で、平成30年度は11件、今年度は8件の生産者・団体で実施しました。



### お試しコンサルでのアドバイスをご紹介します

- 張り切りすぎて続かないと意味がない。できることから始めよう。
- まずは整理整頓から。倉庫の中に使わないものがたくさんありませんか?
- お金を掛けなくてできる工夫をしよう。
- リスクを見つける視点が大切。気になることはないか? ヒヤットしたことは?
- 改善より先に記録。改善したときには、日付と改善理由を書いておくと、後の参考になる。
- 物の管理で、特に気を付ける必要があるのは、燃料と農薬です。



## 生産者の声 令和元年8月に「GAP取得チャレンジシステム」確認済農場となりました!



山種易産業の皆さん

山種易産業は、高松市で和牛約500頭を飼育するオリーブ牛生産農家です。安全・安心な畜産物の生産と持続可能な畜産経営の実現に向けて、平成30年7月から関係者と相談して取り組み始め、令和元年8月に審査を受けて、確認済農場となりました。8月29日～31日に開催された、オリンピック推進イベント「香川県産GAP認証スペシャルランチフェア」にも食材(オリーブ牛)を提供することができました。

これからも、確認済農場として安全・安心なオリーブ牛の生産を目指します。



オリンピック調達基準の肉うどん(肉はオリーブ牛)

※「GAP取得チャレンジシステム」とは、畜産GAP認証取得の準備段階として生産者の自己点検によって行うもので、基準を満たした農場は確認済農場となり、(公)中央畜産会のホームページで公表されます。

## GAPの第一歩 作業場や倉庫の整理整頓のコツ

天候の良い時を狙って2,3日で一気にやる。

- ① 倉庫の中のものを外に全て出す。分けけて置く。
- ② 使うものと処分するものを外で分別する。
- ③ 空っぽになった倉庫を見渡して点検。(壁の穴など)
- ④ どこに何を配置するかを決めてから、中に戻す。

**整理** 必要なものと不要なものの区別をする。不要なものは処分。

**整頓** 必要なものを定位置に置き、表示を明確にする。

GAPをする

GAP認証をとる

# GAPのことは、お気軽に東讃農業改良普及センター

にお声かけください。

普及センターでは、JGAP指導員資格を23名が取得し、皆さんの取組を支援しています。(R元.10月現在)





## 受賞おめでとうございます

### 2019年秋の叙勲畜産業振興功労

【旭日単光章】



赤松 省一様  
(高松市)

畜産業一筋50年。  
県酪農部会長や香川県地域高品質牛乳生産協議会会長などを歴任し、畜産業の発展と耕畜連携の普及推進に取り組み、その功績が評価されました。

### (社)大日本農会令和元年度農事功績表彰

【緑白綴有功章】



原田 和幸様  
(高松市)

かんぎつの優良品種への更新など収益性の高い果樹経営を実現するとともに、県果樹研究同志会長等を歴任し、担い手の育成や地域の活性化に取り組み、その功績が評価されました。

## さぬき市の真部氏が大嘗祭に県産米を供納されました



真部茂様ご夫妻(右側)とご家族

香川県を代表して大嘗祭にお供えするお米を生産する大役を担ったのが、さぬき市昭和の真部 茂氏です。さぬき市では地元自治会や関連機関と稲作文化伝承執行委員会を組織し、真部氏の米づくりを支援しました。

台風等の影響もあり品質確保が心配されましたが、ご家族や関係各位の協力により極めて良質の「あきさかり」が生産されました。10月30日に宮内庁での供納式にご夫妻で参加され無事大役を果たされました。



地元小学生の早乙女による田植え

## 研修会報告

### 6次産業化・異業種交流会開催

6次産業化による所得向上と経営発展に向けて、商品開発やPR能力の向上と異業種との交流を促進するため、10月30日に、トレスタ白山において交流会を開催しました。

交流会では、まんのう町地域振興研究会会長 岩倉節夫氏から「ひまわり栽培を核とした地域おこし活動」と題した講演と、高松市や(公財)かがわ産業支援財団の事業を活用して商品開発を行った管内の農業者4名から、取組の経緯や開発した商品について紹介がありました。その後、参加者は、試食をしながら、相互に名刺交換を行うなど交流を深めていました。



試食・交流会

### 輝くアグリレディ課題解決研修開催

10月23日、東かがわ市の「五名ふるさとの家」で、女性農業者が農業経営における課題解決に向けて、新たな取組へのチャレンジを促進するため研修会を開催しました。

研修会では、香川県農業士の木村京子氏から「五名のネットワークで『食べる・見る・楽しむ』の魅力を発信!」と題した発表や、「五名ふるさとの家」代表責任者の飯村大吾氏と、農家民宿「五名やまびこの宿」を運営する木村妙子氏からお話がありました。その後、和やかな雰囲気産直カフェのスイーツを試食しながら情報交換を行いました。



木村氏の活動発表